



AEON

株式会社イオンファンタジー

証券コード：4343



Aeon
Fantasy

AEON Fantasy Report

第23期 株主通信

2018.3.1 - 2019.2.28



子どもと家族の笑顔を広げるために、 世界中に楽しい『あそびとまなび』を 届けるオンリーワンの エデュテイメント企業に

代表取締役社長

藤原信章

当期の事業概況

2019年2月期は、国内、海外ともに新規出店、店舗活性化、新規事業の開発・出店を推進する一方、不採算店舗の閉店を実施いたしました。これらの結果2019年2月末の店舗数は、国内448店舗、海外425店舗の合計873店舗(直営店864店舗、FC等9店舗)となりました。

当期の連結業績は、売上高が過去最高となる742億43百万円(前期比2.9%増)となりましたが、営業利益46億51百万円(同22.1%減)、経常利益42億99百万円(同23.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益18億65百万円(同37.5%減)と、利益面では厳しい結果となりました。

国内事業の実績

国内事業は、遊戯機械売上が既存店伸び率2.2%増と伸長したものの、カード部門を中心とする商品売上が同11.0%減となりました。主力部門であるプライズ部門

は第2四半期、第3四半期に伸び率がやや鈍化したしましたが、第4四半期には人気YouTuberとのコラボなどによる当社限定のオリジナル景品を導入拡大したことなどにより既存店売上伸び率が6.6%増と回復いたしました。また、メダル部門も第3四半期に新規導入したメダル機の底上げ効果もあり、第4四半期の業績回復に寄与いたしました。

3月よりスタートした新規事業のオンラインクレーンゲーム「モーリーオンライン」は、当社限定のオリジナル景品などが人気を博し、売上高は計画を大きく上回る規模に拡大しており、初年度より黒字を達成しております。

当期は11店舗の新規出店と不採算店等22店舗の閉店を実施いたしました。また、43店舗の店舗活性化及び増床を実施し、活性化後の売上高は前年比6.7%増と着実にその効果が現れております。

一方、新規事業(オンラインクレーンゲーム等)への投資に加え、新店の増加(前年8店舗に対し当年は11店舗)等による減価償却費増や、プライズ部門への人時投入に

よる人件費増などにより、前年と比較して経費が増加いたしました。

以上の結果、国内事業における当期の業績は、売上高591億53百万円(前期比0.6%増)、営業利益43億63百万円(同22.5%減)となりました。

海外事業の取り組み

海外事業では当期に68店舗の新規出店を行い、連結売上における海外売上比率は20.7%となりました。

中国事業は、夏休み期間に実施したディスカウントセールスの反動による単価低下の回復の遅れにより、第3四半期会計期間が大幅な営業損失となりましたが、第4四半期に実施した店舗活性化効果などにより既存店伸び率が4.0%増と回復基調となりました。

当期は新業態のキッズレストラン「MOLLY WAKA」や、遊びと学びが融合した「莫莉幻想研究島」などを含め33店舗の新規出店と不採算店等16店舗の閉店を実施いたしました。また、オープン以降5年程度経過した店舗やキッズーナを中心に26店舗の活性化を実施し、活性化後の売上高は前年比10.4%増と効果が出ております。

アセアン事業は、当期に35店舗の新規出店と、タイを中心に不採算店16店舗の閉店を実施いたしました。マレーシアは繁忙期の7月、8月に子どもが中心に感染する病気の流行による影響が大きかったことにより営業利益減益となりました。一方、インドネシアは、当期の新店(10店舗)が売上計画比117.9%と好調に推移し初年度より黒字を達成したことにより大幅な増益となりました。また、フィリピン、ベトナムも増益となりました。タイはキッズーナを中心とした活性化効果もあり営業損失が大幅に改善いたしました。

以上の結果、海外事業における当期の業績は、売上高153億82百万円(前期比12.0%増)、営業利益は2億91百万円(同15.9%減)となりました。

2019年度の見通し

2020年2月期は、減益となった前年から回復すべく国内事業において他社と差別化したオリジナル景品や遊戯機械を引き続き拡大し、前年好評を得ましたモーリーオンラインの拡大とイオングループ外への出店にも積極的に取り組んでまいります。2019年10月には消費税増税が予定されておりコスト対策に組み影響額を吸収してまいります。また中国事業・アセアン事業においては78店舗の出店を計画しており、今年度アセアンで効果があった店舗活性化の成功モデルを中国に水平展開し更なる売上の拡大を図ってまいります。

以上により、2020年2月期の連結業績予想は、売上高780億円(前期比5.1%増)、営業利益54億円(同16.1%増)、経常利益47億50百万円(同10.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益21億50百万円(同15.3%増)を見込んでおります。

今後とも株主の皆さまの一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

連結業績予想

(単位：百万円)

	2019年2月期	2020年2月期 (予想)	前期比
売上高	74,243	78,000	5.1%増
営業利益	4,651	5,400	16.1%増
経常利益	4,299	4,750	10.5%増
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,865	2,150	15.3%増

「あそびとまなび」が融合したテーマパーク 『莫莉幻想研究島』1号店を中国に出店！

イオンファンタジー中国は2019年2月に「あそびとまなび」が融合したテーマパーク『莫莉幻想研究島』を安徽省合肥市にオープンしました。従来の学びだけの科学館などとは異なり、あくまでも遊びを入口にし、結果的に学びの機会を得ることを軸に設計したテーマパークです。日本流のホスピタリティとエンターテインメント性を強化した遊具、子どもたちがワクワクする世界観を取り入れました。

莫莉幻想研究島



イオンシネマと融合した 「PALO津南店」をオープン！

2018年11月、イオンモール津南にオープンした「PALO津南店」は、当社初の試みとなる、シネマコンプレックス「イオンシネマ」と融合したアミューズメント施設です。映画が始まる前のひとときをアミューズメント施設で楽しむという新しい選択肢を提案しています。



オンラインクレーンゲーム 「MOLLY.ONLINE」が好調に推移

2018年5月にアプリ版を公開したモーリーオンラインは、当社ならではの豊富な品揃えと、ストレスを感じることなくプレイができるなめらかな操作性から多くのお客さまよりご好評をいただき、ユーザー数が大幅に伸びています。さらなるサービス体制の強化のため、2018年11月よりブース数を最大300ブースから最大500ブースまで拡大しました。モーリーオンライン限定のプライズゲーム用景品などを、圧倒的なブース数を活かした豊富な品揃えで展開したことで、ユーザー数は13万人を超え、売上は好調に推移しています。



イオンファンタジーの働き方改革

当社では働き方・ダイバーシティなどに関して様々な施策を実施し、働きがいのある職場の創出に取り組んでおります。2018年8月に日本国内の全店舗と本社に勤務する従業員を対象に、「従業員満足度向上」と「人材の定着化」の推進をめざし、出勤するたびに従業員ポイントを付与する福利厚生制度「出勤ポイント」を導入しました。また、現場の最前線である店舗スタッフの業務のIT化、削減に取り組むための「業務改革プロジェクト」を立ち上げました。さらに、「成長の原動力は「人材」である」との認識のもと、持続的成長のためには多様な価値観を尊重し、受容し、活かしていく「ダイバーシティ&インクルージョン」の推進が重要な戦略であると考え、積極的に取り組んでいます。

出勤ポイント

出勤時に静脈認証による勤怠時間打刻用タブレットで出勤打刻をすると、抽選で5ポイント、10ポイント、100ポイントが付与されます。貯まったポイントは専用サイトで商品に交換できる福利厚生制度です。毎日の出勤にアンビゴコロをプラスします。



業務改革プロジェクト

店舗スタッフの作業時間を削減するために発足。店舗の業務の中で、最も大切な接客の時間を最大限に確保するために、作業のIT化や削減などを推進します。

ダイバーシティ&インクルージョン

一人ひとりの個性を活かし、多様な考え方を経営に取り入れる「ダイバーシティ&インクルージョン」で、当社で働くすべての従業員が仕事も遊びも全力で楽しみ、すべてのステークホルダーから信頼され選ばれる企業を目指します。従業員の働きやすい環境を作るための様々な取り組みのひとつとして、イオングループが推進する管理職の意識改革「イクボス[※]化」を取り入れ、毎月原則19日（「イクボスの日」）にイクボス検定を実施しています。



※イクボスとは
職場でともに働く部下・スタッフのワークライフバランスを考え、その人のキャリアと人生を応援しながら組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司のことです。

社会貢献活動

株式会社イオンファンタジーおよび海外子会社は、地域社会に根ざす「良き企業市民」としての社会的責任を果たすべく、様々な環境保全・社会貢献活動に取り組んでいます。

ファンタジースマイルデー 「あそんで募金」



「毎月11日はあそんで募金」

毎月11日、店内にある対象遊具で遊んでいただいた売上の10%相当金額を東日本復興支援活動、子ども支援活動、環境保全など様々な支援活動に役立てています。

子ども支援活動

社会福祉施設等支援活動

社会福祉施設の子どもたちをお店にご招待したり、当社キャラクターのララちゃん、イオくんによる社会福祉施設への訪問活動も実施しています。この活動は日本だけでなく、海外子会社でも積極的に実施しています。



環境保全活動

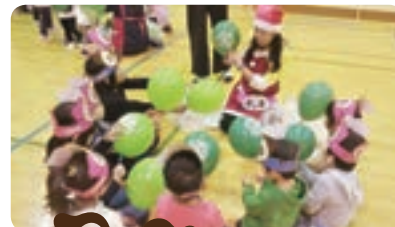
こどもエコクラブ

子どもたちが主体的に実施する環境学習・環境保全活動を支援する公益財団法人日本環境協会こどもエコクラブの活動に賛同し寄付を行っています。



「ララちゃんのハートフル・ツアー」

2016年より実施している「ララちゃんのハートフル・ツアー」は、クリスマスの時期に当社の人気キャラクター「ララちゃん」が全国の児童福祉施設を訪問し、楽しいイベントを通じて子どもたちの健やかな成長を応援する活動です。全国の児童福祉施設よりご応募いただき、厳正な選考により当選された施設を訪問しております。2018年度は8ヶ所の施設で実施しました。



会社概要 (2019年2月28日現在)

商号	株式会社イオンファンタジー
本部事務所	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目6番
ホームページ	https://www.fantasy.co.jp/company/
設立	1969年10月(実質上の設立1997年2月)
資本金	17億5,978万9千円
事業内容	ショッピングセンター内「アミューズメント施設」及び「インドアプレイグラウンド」の運営
従業員数	1,875(7,051)名(連結) ※カッコ内は、契約社員・パートタイマーの人数です。
店舗数	873店舗(連結) (日本448店舗、中国217店舗、マレーシア92店舗、タイ26店舗、フィリピン52店舗、インドネシア25店舗、ベトナム10店舗、カンボジア3店舗)※FC等を含む

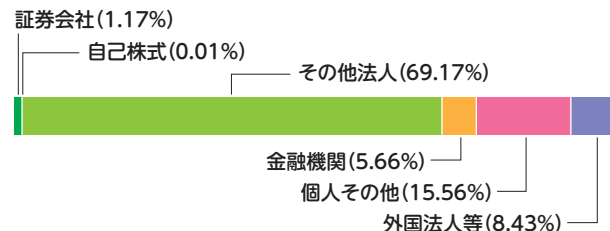
役員	代表取締役社長	藤原 信 幸
(2019年5月21日現在)	常務取締役	新田 悟
	常務取締役	藤原 徳也
	取締役	田村 純宏
	取締役	梶田 茂
	取締役	小岩 渉
	取締役	井関 義徳
	取締役	京 極 武
	取締役(社外)	大矢 和子
	取締役(社外)	小風 明
	常勤監査役(社外)	竹垣 吉彦
	監査役(社外)	杉本 茂次
	監査役	伊藤 克彦
	監査役(社外)	高橋 均

株式状況 (2019年2月28日現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株	
発行済株式の総数	19,728,325 株	
株主数	16,913 名	
大株主(上位5名)	当社への出資状況	
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	12,950	65.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	385	1.96
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	222	1.13
RBC ISB S/A DUB NON RESIDENT/TREATY RATE UCITS-CLIENTS ACCOUNT	190	0.96
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 1300000	147	0.75

(注) 持株比率は自己株式(1,384株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



最新のIR情報はホームページにてご覧いただけます。

<https://www.fantasy.co.jp/company/ir/>

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
基準日	期末配当、定時株主総会 2月末日 中間配当 8月末日 (そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)
定時株主総会	5月
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告はホームページ(https://www.fantasy.co.jp/)に掲載いたします。

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
電話照会先	☎ 0120-782-031
上場市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード: 4343)

株主優待制度のお知らせ

当社は、より多くの株主さまに当社株式を継続して保有していただき、当社施設をご利用いただく機会を増やし、当社の運営施設へのご理解を深めていただくことを願い、株主優待制度の内容を下記の通り拡充いたしました。

- 主な変更点**
- 従来年1回の株主優待実施から、年2回の株主優待実施に（2月末日及び8月末日基準日の株主さまを対象）
 - 持ち株数により優待内容が変更

保有株式数100株以上200株未満の株主さま

2月

- 株主さまご優待券2,000円分
- 魚沼産こしひかり3kg

8月

- 株主さまご優待券2,000円分

保有株式数300株以上1,000株未満の株主さま

2月

- 株主さまご優待券6,000円分
- 魚沼産こしひかり3kg

8月

- 株主さまご優待券6,000円分

※株主さまご優待券の品物は、下記の時期を目安にお届けを予定しております。

- 胡蝶蘭6月下旬前後
- イオンギフトカード4,000円分8月上旬前後
- 魚沼産こしひかり、有名ブランド米10月下旬前後
- 飲むトマト1,000ml 3本セット10月下旬前後

変更時期：2019年2月28日現在の株主名簿に記載された株主さまより、変更後の制度を適用開始

株主ご優待券 対象施設

- ・ モーリーファンタジー、モーリーファンタジーf、PALO
（メダル、メダル有料イベント、体感ゲーム、定置乗り物、メリーゴーランド、スキッズガーデン、わいわいぱーく、ボールプール）※一部対象外のゲーム機がございます。
- ・ キッズーナ、東京子ども区こどもの湯、カフェもりっちゃん、にこはぴきっず（施設利用料金のみ）

保有株式数200株以上300株未満の株主さま

2月

- 株主さまご優待券4,000円分
- 魚沼産こしひかり3kg

8月

- 株主さまご優待券4,000円分

保有株式数1,000株以上の株主さま

2月

- 株主さまご優待券10,000円分
- 有名ブランド米5kg、イオンギフトカード（4,000円）、胡蝶蘭、飲むトマト（1,000ml）3本セットの中からいずれか1つ

8月

- 株主さまご優待券10,000円分